

第66期 中間報告書

平成 25 年 4 月 1 日から平成 25 年 9 月 30 日まで

Denryo

デンヨー株式会社

【証券コード：6517】

Denyo United Machinery PTE. LTD.のご紹介

シンガポールにありますグループ会社Denyo United Machinery（デンヨー ユナイテッド マシナリー）は、1979年の創業以来、東南アジアにおけるデンヨー製品の販売とサービス拠点として活動してまいりました。

同社は、発展を続けるアジア地域において、重要な拠点となっており、

今後、ますますその機能が期待されております。



目 次

ごあいさつ..... ②

製品別の概況（連結）..... ③～④

ニュース..... ⑤～⑥

連結決算..... ⑦～⑧

株式の概況..... ⑨

会社の概況..... ⑩

ごあいさつ

株主の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、誠にありがとうございます。
当社第66期の中間報告書をお届けするにあたり、ごあいさつを申し上げます。

さて、当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策や円安・株高傾向に伴い、企業の景況感や消費者心理に改善が見られるなど緩やかな回復基調で推移しました。一方、世界経済は、新興国経済の減速懸念や欧州経済の回復への足取りが重いなど先行き不透明な状況となりました。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内においては、主力の建設関連分野で公共投資関連の予算執行などにより公共工事を中心に建設需要が堅調に推移しているほか、企業収益の改善などを背景に、民間投資にも持ち直しの動きが見えております。一方、海外においては主力のアメリカ市場において排出ガス規制の影響で一部買い控えが見られ、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループといたしましては、環境に配慮した新製品の開発や拡販に注力いたしましたが、アメリカ市場の売上が減少したこともあり、売上高は219億90百万円（前年同期比2.1%減）となりました。また、利益面におきましては、人件費や減価償却費の増加により営業利益は16億37百万円（同14.7%減）となり、経常利益は18億12百万円（同9.7%減）、四半期純利益は不動産売却に伴う特別利益を計上したことから12億81百万円（同3.0%増）となりました。

中間配当につきましては、1株当たり普通配当金11円とさせていただきます。

今後の経済見通しにつきまして、国内は緩やかな回復傾向が続くと期待されております。一方、海外においては、新興国経済の減速感や長引く欧州経済の停滞が続くと見込まれます。

このような状況の中、当社グループといたしましては、きめ細かな営業活動を推進すると共に、新市場の開拓にも注力してまいります。

株主の皆様には、今後とも旧に倍するご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成25年12月



代表取締役会長

久保山英明

代表取締役社長

古賀 繁

●発電機関連



（エンジン発電機 DCA-45USKB3）

発電機関連では、国内の主力市場であるリース・レンタル業界向けに発電機の出荷が増加し、非常用発電機やアジア市場向け出荷も堅調に推移しましたが、北米市場向け出荷が米国内の排出ガス規制の影響による買い控え等に伴い減少したことにより、売上高は166億75百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

●溶接機関連



（エンジン溶接機 DAT-300LSE）

溶接機関連では、国内向けが工事の増加もあり、省エネタイプの小型機の出荷が増加しましたが、海外向け溶接機の出荷が低調であったことから、売上高は23億69百万円（同8.0%減）となりました。

●コンプレッサー関連



（エンジンコンプレッサー DAS-180LB-C）

コンプレッサー関連では、公共工事が堅調に推移していることもあり、国内向け出荷が増加し、海外向け出荷も堅調に推移したことにより、売上高は4億62百万円（同13.1%増）となりました。

●その他



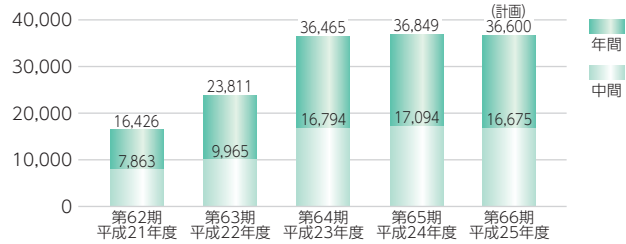
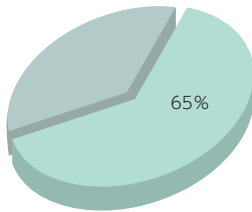
（高所作業車 HW-630ZS）

その他では、主に高所作業車や仕入商品売上が増加したことから、売上高は24億83百万円（同4.3%増）となりました。

■製品別売上高の推移 (単位: 百万円)

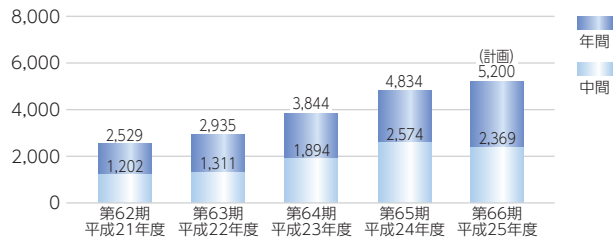
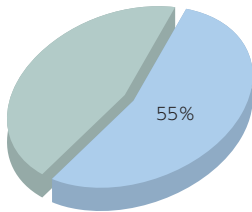
●発電機関連

国内市場占有率



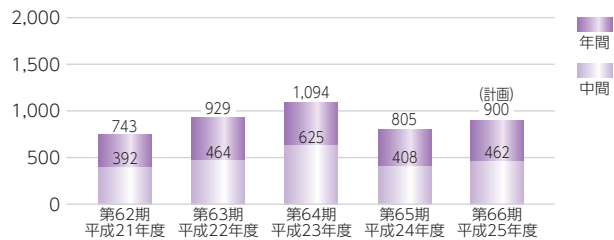
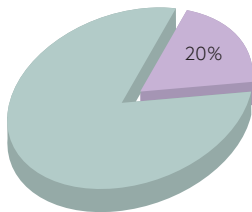
●溶接機関連

国内市場占有率

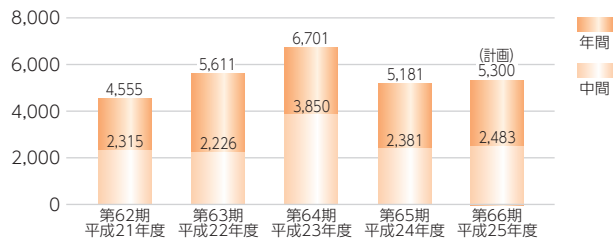


●コンプレッサー関連

国内市場占有率



●その他



(注) 国内市場占有率は当社調べによる。

■ エコベース（環境保護ベース）シリーズの充実

デンヨーは、エコベース（環境保護ベース）を標準装備したエンジン発電機・溶接機を順次製品化し、エコベースシリーズの充実を図っております。

エコベースは、万が一、給油中に燃料が溢れたり、不測の事故などにより、エンジンオイルなどが漏れた場合でも、本体下部のエコベースに溜めることで外部への流出を極力抑えます。

従来機は、ビッグタンク（大容量燃料タンク）を搭載したエコベース発電機でしたが、そこで培われた技術を展開し、エコベースを標準装備した、スタンダードな発電機として、シリーズ化を進めております。

また、エンジン溶接機についても、エコベースを標準装備した、エコベース溶接機を順次追加しております。

デンヨーは、今後もお客様のご要望にお応えすると共に、環境に配慮した製品開発を進め、社会に貢献してまいります。



エコベース溶接機 DLW-400LSWE



エコベース発電機 DCA-220LSIE

■ 西日本発電機株式会社 創立50周年

平成25年10月11日にデンヨーグループの西日本発電機株式会社（略称：ニシハツ）は、昭和38年の創立から50周年を迎え、記念式典を開催しました。当日は、ご来賓、お取引先および関係者の方々合わせ、総勢300余名のご臨席をいただき盛大に執り行われました。

西日本発電機株式会社は、当社非常用発電機の事業拡大を目的として、平成19年6月にデンヨーグループの一員となりました。自然豊かな玄界灘に面する佐賀県唐津市に、本社および生産拠点を立地し、主に防災用自家発電装置の製造販売・メンテナンス業務を行っております。

西日本発電機株式会社は、「お客様の声をもの創りに生かし環境とルールを守り事業を通して社会に貢献する」という経営理念のもと、これからもより一層企業としての成長のために邁進し、「ニシハツ」ブランドにさらに磨きをかけ全国に展開してまいります。



西日本発電機株式会社 高橋社長（写真左）による役員紹介

四半期連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (平成25年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日現在)	科目	前連結会計年度 (平成25年3月31日現在)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	36,413	36,966	流動負債	12,420	11,135
現金及び預金	9,020	10,201	支払手形及び買掛金	8,744	8,082
受取手形及び売掛金	17,887	14,689	短期借入金	947	707
有価証券	1,499	2,499	未払法人税等	1,125	721
商品及び製品	4,074	4,819	未払当費	542	581
仕掛品	566	785	その他の負債	802	834
原材料及び貯蔵品	2,331	2,903	固定負債	3,141	3,511
その他	1,083	1,108	長期借入金	800	600
貸倒引当金	△ 49	△ 41	退職給付引当金	494	447
固定資産	19,301	20,855	繰延税金負債	1,426	1,987
有形固定資産	11,328	11,827	その他の負債	420	477
建物及び構築物	4,661	4,834	負債合計	15,562	14,646
機械装置及び運搬具	1,705	1,937	(純資産の部)		
土地	4,716	4,789	株主資本	37,795	38,804
建設仮勘定	93	74	資本剰余金	1,954	1,954
その他	151	191	資本剰余金	1,754	1,755
無形固定資産	372	407	利益剰余金	35,398	36,406
投資その他の資産	7,600	8,620	自己株	△ 1,311	△ 1,311
投資有価証券	7,393	8,400	その他の包括利益累計額	1,413	2,991
その他	215	226	その他有価証券評価差額金	2,117	3,065
貸倒引当金	△ 8	△ 6	繰延ヘッジ損益	1	0
資産合計	55,715	57,821	為替換算調整勘定	△ 705	△ 74
			少数株主持分	943	1,379
			純資産合計	40,152	43,174
			負債純資産合計	55,715	57,821

- (注) 1. 有形固定資産の減価却累計額 前連結会計年度 7,691百万円 当第2四半期連結会計期間 8,141百万円
2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	自平成24年4月1日 至平成24年9月30日		自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	
営業活動によるキャッシュ・フロー		3,557		2,732
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 225		71
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 766		△ 765
現金及び現金同等物に係る換算差額		116		141
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		2,681		2,180
現金及び現金同等物の期首残高		6,288		10,520
現金及び現金同等物の四半期末残高		8,970		12,700

- (注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

主要な連結子会社及び持分法適用関連会社の名称

○主要な連結子会社

デンヨー興産株式会社
西日本発電機株式会社
デンヨー アメリカ コーポレーション
デンヨー マニュファクチャリング コーポレーション
デンヨー ユナイテッド マシナリー PTE. LTD.
デンヨー ヨーロッパ B. V.
デンヨー ベトナム CO., LTD.
P. T. デイン プリマジェネレーター
(上記会社は、当第2四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。)

○持分法適用関連会社

新日本建販株式会社

四半期連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	前第 2 四半期連結累計期間	当第 2 四半期連結累計期間
	自 平成24年 4月 1 日 至 平成24年 9月30日	自 平成25年 4月 1 日 至 平成25年 9月30日
高 上 売	22,459	21,990
原 価 上 売	17,084	16,730
総 利 益 上 売	5,374	5,259
一 般 管 理 費 及 び 販 売 費	3,456	3,622
営 業 利 益	1,918	1,637
外 収 益 営 業	182	209
外 費 用 営 業	92	33
経 常 利 益	2,008	1,812
特 別 利 益	0	210
特 別 損 失	3	3
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	2,005	2,019
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	647	714
法 人 税 等 調 整 額	74	1
少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益	1,282	1,303
少 数 株 主 利 益	39	21
四 半 期 純 利 益	1,243	1,281

前第 2 四半期連結累計期間

54円40銭

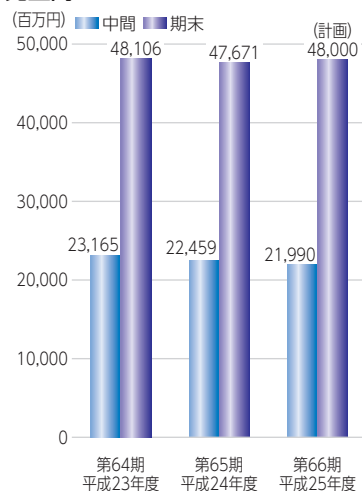
当第 2 四半期連結累計期間

56円33銭

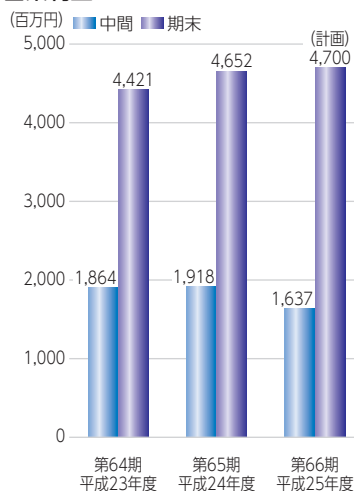
(注) 1. 1株当たり四半期純利益

2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

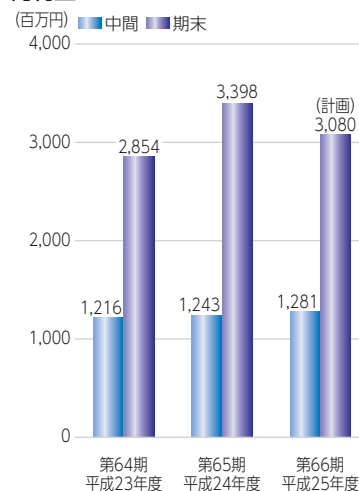
売上高



営業利益



純利益



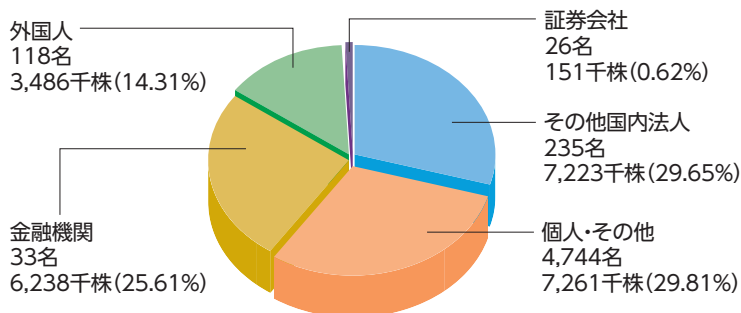
株式の概況 (平成25年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 97,811,000株
- 発行済株式の総数 24,359,660株 (自己株式761,998株を含む)
- 株主数 5,156名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
株式会社久栄	1,750千株	7.41%
株式会社みずほ銀行	1,166	4.94
イトウチュウインターナショナルインク	937	3.97
第一生命保険株式会社	872	3.69
資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)	797	3.37
デンヨー親栄会	625	2.64
株式会社鶴見製作所	543	2.30
株式会社三菱東京UFJ銀行	540	2.28
コマツディーゼル株式会社	522	2.21
株式会社クボタ	500	2.12

- (注) 1. 株式会社みずほ銀行の持株数には、株式会社みずほ銀行が退職給付信託の財産として拠出している当社株式1,166千株(持株比率4.94%)を含んでおり、その議決権行使の指図者は株式会社みずほ銀行が留保しております。
(株主名簿上の名義は「みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社」であります。)
2. 当社は、自己株式を761千株保有しておりますが、上記の大株主より除外しております。
3. 持株比率は、自己株式(761千株)を控除して計算しております。
4. 当社は、従業員の福利厚生サービスとして自社の株式を給付する、株式給付信託(J-ESOP)を導入しており、本信託の受託者であるみずほ信託銀行株式会社から再信託を受けた資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が当社株式797千株を保有しております。

○所有者別株式分布状況



会社の概況 (平成25年9月30日現在)

商号	デンヨー株式会社
創立	昭和23年7月2日
本社	東京都中央区日本橋堀留町2丁目8番5号
事業所	全国26ヵ所
資本金	1,954百万円
従業員	490名(連結子会社を含めた従業員1,058名)
営業種目	下記製品の製造ならびに販売 発電機：エンジン発電機、定置式発電機、交流発電機本体 溶接機：エンジン溶接機、溶接用発電機本体、特殊溶接装置、溶接用治具装置 コンプレッサー：エンジンコンプレッサー、モーターコンプレッサー その他：水関連機器、高所作業車、建設機械、部品および修理、その他

取締役及び監査役

代表取締役会長	久保山 英 明	常勤監査役	水 野 康 正
代表取締役社長	古 賀 繁	常勤監査役	吉 田 英 夫
取 締 役	増 井 亨	社外監査役	麻 崎 秀 人
取 締 役	白 鳥 昌 一	社外監査役	地 田 良 彦
取 締 役	江 藤 陽 二		
取 締 役	矢 代 輝 雄		
取 締 役	水 野 恭 男		
社外取締役	高 田 晴 仁		

執行役員

専務執行役員	増 井 亨	執行役員	山 口 佳 人	執行役員	濱ノ園 健 一
常務執行役員	白 鳥 昌 一	執行役員	杉 山 勝	執行役員	有 満 文 俊
執行役員	江 藤 陽 二	執行役員	加 藤 智	執行役員	佐 藤 三 平
執行役員	矢 代 輝 雄	執行役員	山 田 康 弘	執行役員	藤 川 栄 一
執行役員	水 野 恭 男	執行役員	田 辺 誠	執行役員	森 山 兼 作
執行役員	田 中 利 明	執行役員	兔 沢 俊 哉		



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
定時株主総会の基準日	3月31日
期末配当の基準日	3月31日
中間配当の基準日	9月30日
単元株式数	100株
公告方法	日本経済新聞に掲載する
株主名簿管理人	東京証券代行株式会社 東京都千代田区大手町二丁目6番2号（日本ビル4階）
郵便物送付先	〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター ☎ 0120-49-7009 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。

当社ホームページ：<http://www.denyo.co.jp>

・住所変更・単元未満株式の買取等のお申し出先について

お取引口座のある証券会社にお申し出ください。ただし、特別口座に記録された株式に係る各種手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

・未支払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である東京証券代行株式会社にお申し出ください。

・「配当金計算書」について

配当金を銀行等口座振込（株式数比例配分方式を除きます。）または配当金領収証にてお受取りの場合、お支払いの際ご送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、株式数比例配分方式をご選択されている株主様におかれましては、お取引の証券会社等にご確認ください。